



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

2008年12月4日

クラブ製造業者宛

クラブフェースマーキングの新しい規則の適用

はじめに

ご存知のように、R&Aはクラブフェースマーキングについての新しい規則を2010年1月1日から導入する決定を2008年8月5日に全米ゴルフ協会と共同して発表いたしました。

この文書の目的は、その告知文の中に含まれているいくつかの詳細について明確にすること、また、提供されているいくつかの情報を更新することです。

「～までに製造」の期日

告知文では：

「2010年1月1日以降に製造されるすべてのクラブ（ドライバーとパターを除いて）はクラブフェースマーキングの新しい仕様の対象となります。」と述べています。

R&Aのこの見解の解釈は、この要件を満たすために：

- (i) 2010年1月1日までに、クラブヘッドは仕上がった形で存在し、販売そして（あるいは）組み立ての準備ができていなければならない。そして、
- (ii) 2011年1月1日までに、クラブヘッドは組み立てられ、卸・小売販売店に出荷されなければならない（あるいは、消費者に直接販売されなければならない）。

この解釈は、新しい規則の導入後できるだけ早急に新しい規則に適合しないクラブの継続生産を抑制することを主要な目的としている一方で、製造業者間で必然的に異なるゴルフクラブ製造と組み立て過程の複雑さを考慮することも目的としています。上記に関して提起されるかもしれないいくつかの質問に先んじて、「よくある質問」を添付しています。

溝の適合性の決定

新しい溝の規則の告知と一緒に製造業者宛に8月5日にすでに配布された「溝の適合性の決定」の文書の改訂版を添付いたします。この更新された文書に実質的な変更はありません。

用具の提出

2010年1月1日までの期間とそれ以後、製品の新しい規則についての適合性の測定が行われるように、製造業者は製品のサンプルをR&Aに提出することを奨励されます。この提案は在庫モデル（バックカ



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

タログ)、現行の製品、将来的に計画されている製品に適用されます。私たちは、新しい規則が導入されるまでの時間を、新しい規則によって影響を受けるゴルフクラブのステータスについての情報をできるだけ多く集めるために使うことが重要であると考えています。このことは製造業者と統轄団体の両者にとってゴルファーからの質問に答える際の手助けとなり、また、ゴルファーの将来の購買決定の援助となるでしょう。さらに、このことは製造業者が自身の製造能力や製造のばらつきを理解すること、また、彼ら自身の測定技術の正確性を評価することの助力となるでしょう。

ゴルフクラブの提出手続きについての詳細は R&A ウェブサイト (www.randa.org) にあります。申請書をダウンロードして、送付される各モデルについて必要事項を記入しなければなりません。

ソフトウェア

様々な測定機械から新しい溝の規則への適合性のための溝の分析を行うことができるソフトウェアは R&A から入手できることにすでに多くの製造業者はお気づきかと存じます。このソフトウェアの試験版をまだ受け取っていないのであれば、さらなる詳細について Dr Steve Otto(steveotto@randa.org)に直接お問い合わせください。

上記についてご質問がある場合には、どうぞ私宛にご連絡ください。

敬具

CLAIRE BATES
Assistant Director – Equipment Standards



The R&A
St Andrews, Fife
Scotland KY16 9JD

Tel: +44 (0) 1334 460000
Fax: +44 (0) 1334 460152

www.randa.org
www.opengolf.com

よくある質問*

質問 1 : 2010 年 1 月 1 日より前に製造され、市場に出されていたクラブのモデルで、2010 年より前の溝の仕様に適合しているものを製造業者は引き続き生産することができますか？

回答 : できません。2010 年 1 月 1 日以降に製造されるすべてのクラブは新しい溝の仕様に適合していなければなりません。しかしながら、製造業者は、クラブヘッドが 2010 年 1 月 1 日より前に製造されていることを条件に、2010 年より前の溝の仕様に適合するクラブヘッドを用いて、2011 年 1 月 1 日まで引き続きクラブを組み立てることができるでしょう。

質問 2 : 「仕上がった形」の定義とは何ですか？

回答 : 「仕上がった形」とは、クラブヘッドがゴルフクラブへと組み立てられる準備ができていない状態を意味すると解釈されます。基本的に、ヘッドを製造することに関するすべての過程は 2010 年 1 月 1 日までに完了していなければなりません。

質問 3 : ヘッドが 2010 年 1 月 1 日より前に存在していれば、製造業者は 2011 年 1 月 1 日以降に古いモデルのカスタムフィットクラブを引き続き組み立てることができますか？

回答 : できません。2011 年 1 月 1 日までにそうしたクラブは組み立てられ、消費者に発送されなければなりません。

質問 4 : 製造業者は 2011 年 1 月 1 日より前に組み立てられた古いモデルを引き続き市場に出すことができますか？

回答 : できます。2010 年 1 月 1 日までにヘッドが存在し、2011 年 1 月 1 日までにクラブが完全に組み立てられ、卸・小売販売店に出荷されていることが条件となります。

質問 5 : ゴルファーは 2011 年 1 月 1 日以降に古いモデルのクラブを修理することができますか？

回答 : できます。その修理が当初の溝やその他のフェースマーキングへのいかなる変更も含まないことを条件に、ゴルファーは 2011 年 1 月 1 日以降にクラブを修理することができます。当初の溝やその他のフェースマーキングへの変更がある場合には、そのクラブヘッドは新品とみなされ、したがって、そのクラブが引き続き適合となるためには 2010 年の溝の仕様を満たしていなければなりません (規則 4-1b 参照)。

質問 6 : (a)2010 年 1 月 1 日以降そして (あるいは) (b)2011 年 1 月 1 日以降に、ゴルファーは古いモデルのクラブセットの中の 1 つのクラブを取り替えることができますか？

回答 : (a)については、クラブヘッドが「仕上がった形」で 2010 年 1 月 1 日までに存在していること (上記質問 2 参照)、(b)については、クラブが 2011 年 1 月 1 日までに組み立てられていることを条件に、どちらの場合も取り替えることができます。

質問 7 : 複数のシャフトと共に市場に出され、販売されているクラブ (ゴルファーによって組み立てられ、調整されるようにデザインされている) のステータスはどうなるのか？

回答 : ヘッドが 2010 年 1 月 1 日より前に製造されている限りは、この部品のパッケージを 2011 年 1 月 1 日まで引き続き消費者に直接販売したり、卸・小売販売店に出荷することができます。2024 年以降にすべての形式のプレーですべてのゴルファーに新しい溝の規則が一般的に導入されることを前提として、ゴルファーは 2011 年 1 月 1 日以降もこのクラブのシャフトを引き続き交換することや新しいアイテムを購入することができます。

*すべての質問は 2010 年規則に適合しないフェースマーキングを含むクラブに関連したものです。